

11 月 4 日 : 証券、不動産銘柄が買われ、VN 指数は反発

木曜日のベトナム株式市場は上昇した。証券、不動産セクターの大型銘柄が買われ、相場全体を支えた。

ホーチミン市場の VN 指数は 0.28% 高の 1,448.34 ポイントとこの日反発した。同指数は前日 0.56% 安の 1,444.30 ポイントで引けていた。

騰落別では 246 銘柄が上昇、186 銘柄が下落した。

出来高は高い水準を維持し、売買高は 8 億 9,000 万株、売買代金は 26 兆 5,000 億ドンとなった。

VN30 指数は 0.16% 安の 1,528.21 ポイントで取引を終えた。

同指数採用銘柄のうち、19 銘柄が下落、10 銘柄が上昇、1 銘柄は変わらずだった。

銀行セクターでは、サイゴンハノイ銀行 (SHB) が大引けにストップ高をつけ、終値は 30,500 ドンとなった。直近 4 ヶ月で最も高い株価水準だった。同銘柄は外国人投資家によって売り越されていたが、本日の取引では 100 万株が買い越された。外国人投資家による買い越しは初めてのことであった。

同銀行の株主は 2020 年の株式配当 (10.5% の利回り) を受け取ろうとしている。

このことは好材料であり、同銘柄の上昇を支えた。

ベトナム投資開発銀行 (BID) も大きく買われ、2% を超える上昇となった。

証券株も取引終盤に上昇した。中でも APEC 証券 (APS)、ヴィエティンバンク証券 (CTS)、VN ダイレクト証券 (VND)、BIDV 証券 (BSI)、VIX 証券 (VIX) の 5 銘柄はこの日、+7% のストップ高をつけた。

不動産、建設銘柄も大型株を中心に買われ、大きく上昇した。キンバックシティグループ (KBC)、ハド不動産グループ (HDG)、ナムロン投資 (NLG)、ホアビン建設グループ (HBC)、ビグラセラ (VGC)、LDG 投資 (LDG)、タンタオ不動産 (ITA)、ホアクアン不動産 (HQC)、トゥドック住宅開発 (TDH)、バンファットフン不動産 (VPH)、第 16 リコジ建設 (LCG)、フェコン (FCN) といった銘柄が買われた。

またハノイ市場の HNX 指数は 1.62%高の 422.42 ポイントだった。

同指数は前日に 1.98%安の 415.71 ポイントで引けていた。

売買高は 1 億 3,600 万株、売買代金は 3 兆 7,000 億ドンとなった。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。